

講演 2 ヒューマンエラーを防ぐ 着眼点と発想

～ノンテクニカルスキルを活かす仕組み～

事故の多くは安全と危険の間に存在するグレーゾーンで発生しており、ノンテクニカルスキルの効果が期待されています。しかし、グレーゾーンでの対応を考える際、まずは行うべき標準作業が妥当であるかを確認する必要があります。また、実際にグレーゾーンで適応的作業を行う際には、参考にする過去の経験と同じ状況であるか確かめるとともに、結果がもたらすリスクの予測が重要です。本講演では、過去の事故を振り返り、ノンテクニカルスキルを活かす仕組みを解説します。

キーワード

ノンテクニカルスキル, グレーゾーン, ヒューマンエラー, WAI (work as imagined), WAD (work as done), 標準作業, 適応的作業, FMEA (failure mode and effects analysis)



た な か けん じ
田中 健次

国立大学法人 電気通信大学
産学官連携センター 特任教授／
副センター長

語句解説

講演
1

講演
2

講演
3

講演を
終えて

最新
トピックス

徒然なる
ままに。